

県北地域 サイクルツーリズム推進協議会

令和3年度 第1回協議会
(通算第4回)

令和3年9月8日

〈 内 容 〉

- 1 走行・利用環境の整備について
- 2 情報発信・広報について
- 3 モデルルートの活用について

1 走行・利用環境の整備について

1-1 栃木県サイクリングルート“ナス1(イチ)”

昨年度、県北地域サイクルツーリズム推進協議会において、全延長約144kmのモデルルート第1弾『栃木県サイクリングルート“ナス1(イチ)”』を決定しました。

○通過市町は、全6市町

- 1)大田原市、2)矢板市、3)那須塩原市、
- 4)さくら市、5)塩谷町、6)那須町

○全延長 約144km

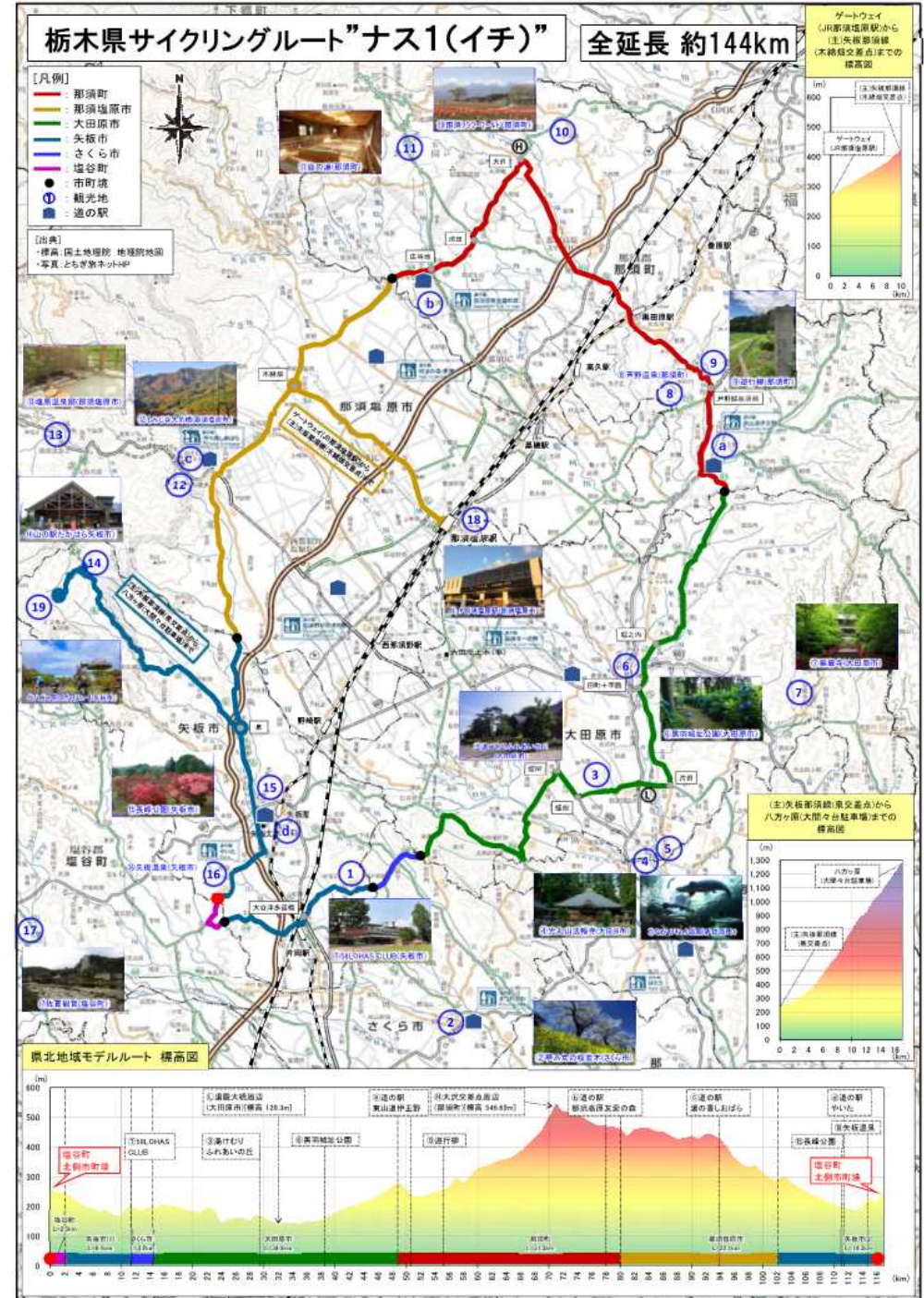
- ・外周部 117km
- ・JR那須塩原駅西口からのゲートウェイ 10km
- ・八方ヶ原ヒルクライムコース 17km

○標高

最大標高 約1,280m

最小標高 約130m ※標高差約1,150m

○南北にJR東北新幹線と東北本線が貫き
中央には那須塩原駅、南北には片岡駅と
黒田原駅が位置



1-2 走行環境整備(路面表示・案内看板)

【前回協議会決定事項】

- モデルルートにおける走行環境整備は、路面表示と案内看板とする。
- 路面表示は、矢羽根、誘導、案内の3種類。案内看板は、誘導、案内の2種類。

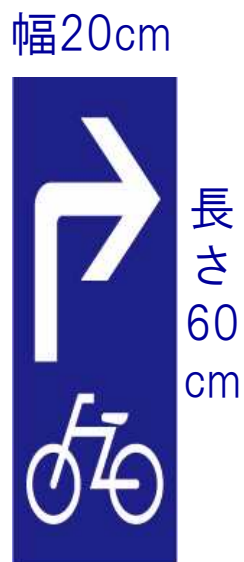
【進捗状況】

- 路面表示:外周部117kmは、9月末に整備完了予定。
その後は関係機関(公安委員会等)と協議完了。今後整備予定。
- 案内看板:現在、工場製作中であり、10月末に設置完了予定。

路面表示



矢羽根



誘導



案内

案内看板



誘導



案内

ナショナルサイクルルートの基準を参考

【矢羽根】

- ・単路部・・・100m間隔
- ・分岐部・・・200m,150m,100m,50m,
30m,20m,10m地点に設置

【誘導】

- ・右左折の交差点部に設置
- ・自転車マークはJIS規格

【案内】

- ・約5km間隔で設置

〔表示内容〕

- ・主要地点名 例「那須高原友愛の森」
道の駅や鉄道駅、公園など11箇所
- ・主要地点までの距離
- ・現在地 例「⑨-2」

1-3 走行環境整備(路面表示)



1-4 利用環境整備

【前回協議会決定事項】

- 県内には、「道の駅」が20市町25箇所ある中で、サイクルラック、空気入れ、メンテナンス工具が未整備の「道の駅」については、新規に設置する。また、整備済みの「道の駅」についても補充する。
- 設置内容は、サイクルラック:3基、空気入れ:マルチタイプ式、メンテナンス工具:一式とする。

【進捗状況】

- 「道の駅」に整備・補充するサイクルラックについては、道の駅内の統一が図られるよう、今後、施設管理者と協議・調整の上、設置予定。

「道の駅」の利用環境整備状況

「道の駅」
県内25市町25箇所

【サイクルラック】

- | | |
|---------------------|-------------|
| ・整備済み(3基以上) | 6箇所 |
| ・ <u>整備済み(2基以下)</u> | <u>17箇所</u> |
| ・ <u>未整備</u> | <u>2箇所</u> |
- 上記整備済みのうち
木製のみ:9箇所、金属(アルミ等):11箇所、
その両方:3箇所

【空気入れ】

- | | |
|-----------------------|-------------|
| ・整備済み(マルチタイプ) | 3箇所 |
| ・ <u>整備済み(2タイプ以下)</u> | <u>12箇所</u> |
| ・ <u>未整備</u> | <u>10箇所</u> |

【メンテナンス工具】

- | | |
|--------------|-------------|
| ・整備済み | 7箇所 |
| ・ <u>未整備</u> | <u>18箇所</u> |

サイクルラック等

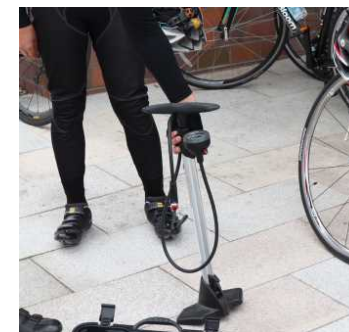


▲ サイクルラック



▲ メンテナンス工具

▼ 空気入れ



▼ バルブの種類



英式バルブ

仏式バルブ

米式バルブ

一般的な自転車

ロードバイク

マウンテンバイク

2 情報発信・広報について

2-1 情報発信・広報

○栃木県サイクルツーリズムの
ポータルサイト

- 1) 本県の観光情報サイトでアクセス数の多い「とちぎ旅ネット」を活用
- 2) 令和3年11月下旬のリニューアル・オープンに併せて掲載できるよう準備中
- 3) 日本語のほか、英語による情報提供を順次整備を行う。

“栃木県内のサイクルツーリズム(仮)”





目をきって、栃木の自然を感じる
自転車の旅 県北エリア
 "ナス1(イチ)"

TOCHIGI
CYC
TOURISM



新内川や荒瀬、新浅瀬ふらさき自然など

自然の魅力たっぷりの栃木県北エリア

アザラシ島と島のサイトとトレイルと自然の魅力を最大限に活かしたサイクリングコースを企画し、県民から観光客まで幅広い層に楽しんでいただくことを目指しています。また、自然の魅力を最大限に活かしたサイクリングコースを企画し、県民から観光客まで幅広い層に楽しんでいただくことを目指しています。

このコースはサイクリングコースとしてだけでなく、自然の魅力を最大限に活かしたサイクリングコースとして企画しています。



① サイクリングルート MAPはこちらから (PDF)

〔掲載内容〕

- ・ナス1 ルートマップ
- ・観光情報
- ・宿泊情報
- ・各種イベント情報



自然の魅力を最大限に活かしたサイクリングコース

巖生石

一帯には自然が豊かです。また、この地域には多くの自然遺産があり、その中でも代表的なものが「巖生石」です。この自然遺産は、自然の魅力を最大限に活かしたサイクリングコースとして企画されています。また、この地域には多くの自然遺産があり、その中でも代表的なものが「巖生石」です。

① 詳細はこちら

3 自然観光地のポイントを見る



自然の魅力を最大限に活かしたサイクリングコース

国郡の鳥居・国郡の滝

国郡の鳥居は、国郡の歴史を伝える重要な文化遺産です。また、国郡の滝は、自然の魅力を最大限に活かしたサイクリングコースとして企画されています。また、国郡の鳥居は、国郡の歴史を伝える重要な文化遺産です。

① 詳細はこちら

3 自然観光地のポイントを見る



自然の魅力を最大限に活かしたサイクリングコース

5つ星のベリーガーデン BERRY GARDEN

ベリーガーデンは、自然の魅力を最大限に活かしたサイクリングコースとして企画されています。また、ベリーガーデンは、自然の魅力を最大限に活かしたサイクリングコースとして企画されています。

① 詳細はこちら

3 自然観光地のポイントを見る



自然の魅力を最大限に活かしたサイクリングコース

大講寺

大講寺は、自然の魅力を最大限に活かしたサイクリングコースとして企画されています。また、大講寺は、自然の魅力を最大限に活かしたサイクリングコースとして企画されています。

① 詳細はこちら

3 自然観光地のポイントを見る

2-2 情報発信・広報

○栃木県サイクリングルート“ナス1” サイクリングルートマップ

1) 進捗

- ・素案の作成完了
今後、各市町や有識者等の意見を伺う。
- ・ポータルサイトの11月下旬のオープンに
併せた配布を予定

2) 掲載内容

- ・本県へのアクセス
- ・本県の概要
- ・モデルルート(距離、高低差(勾配))
- ・観光情報
- ・宿泊情報
- ・各種イベント情報

3) 配布先

- ・道の駅(県北エリア 6駅)
 - ・各市町の観光協会
 - ・沿線の観光施設等
- 約2,500部







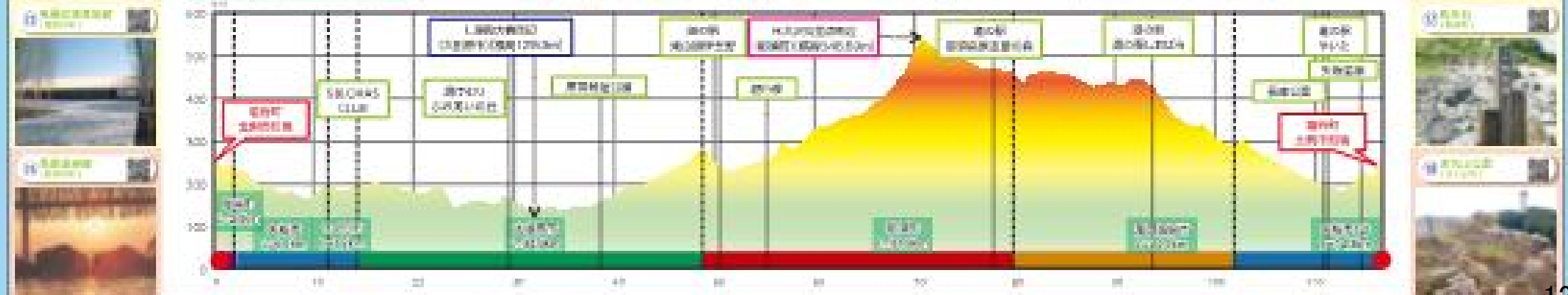
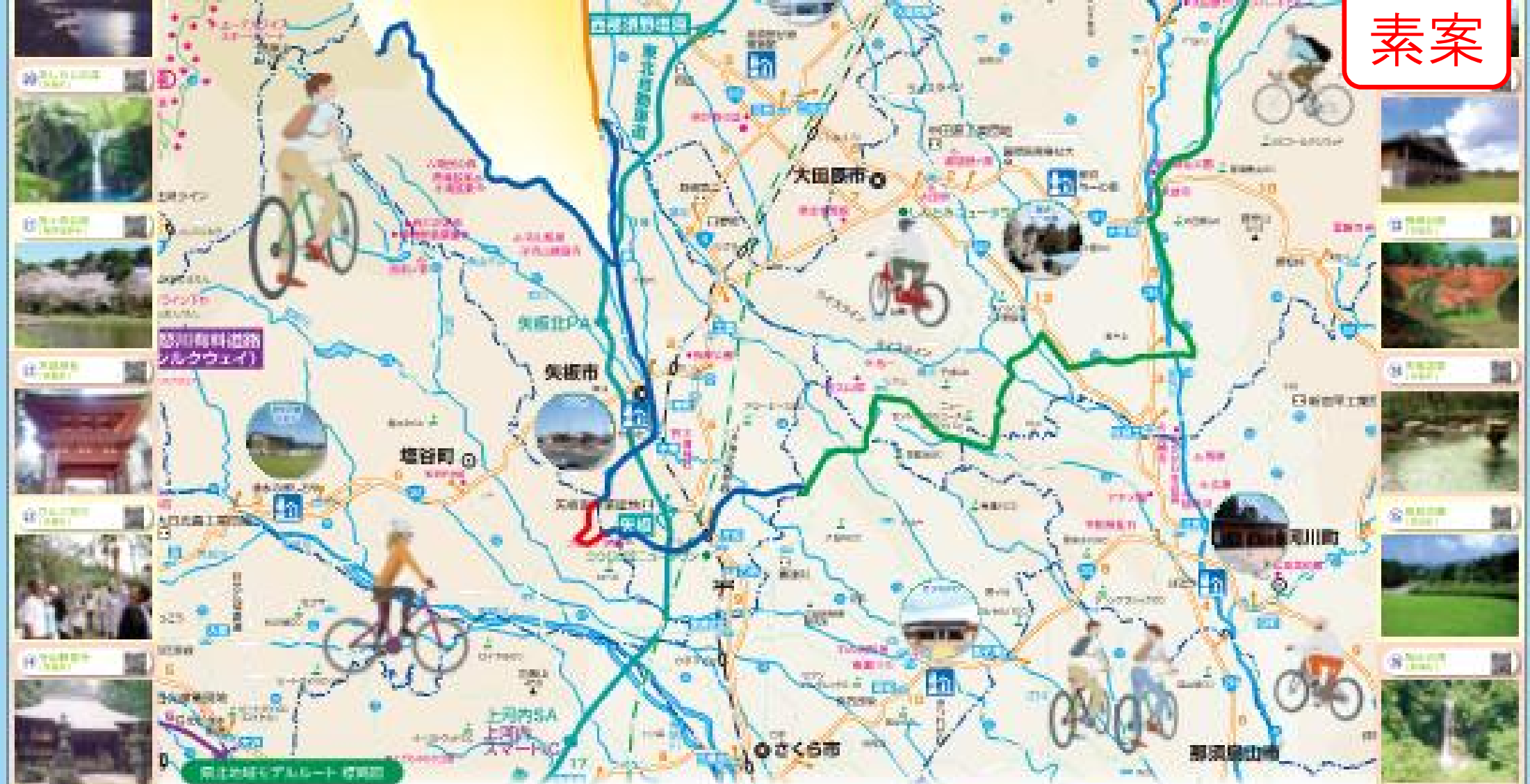
栃木県 CYCLING ROUTE MAP サイクリングルートマップ

素案



Course Profile
 距離 13.4km
 標高差 950m
 平均勾配 7.1%





素案

食のおすすめルート

食のお勧めルート
那須高原乳製品

食のお勧めルート
那須ガーデンアウトレット

食のお勧めルート
巻狩り鍋

食のお勧めルート
スープ入り焼きそば

食のお勧めルート
大田原の唐辛子ラーメン

食のお勧めルート
那須の和牛

食のお勧めルート
道の駅 友愛の森

食のお勧めルート
なす丼

食のお勧めルート
と手焼き

食のお勧めルート
がき氷

食のお勧めルート
パウムクーヘン工房 はちや

食のお勧めルート
ロハスクラブ

食のお勧めルート
ロハスクラブ

食のお勧めルート
ロハスクラブ

食のお勧めルート
平のラー油 うまい平貝

食のお勧めルート
道の駅 東山道伊王野

食のお勧めルート
千本松牧場

自転車安全利用五則を守りましょう

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
 - ② 車道は、左側の通行
 - ③ 歩道は歩行者が優先で、車道寄りを併行
 - ④ ヘルメットを着用
- 安全ルールを守る
- ◆ 飲酒運転は禁止
 - ◆ 二人乗りは禁止
 - ◆ 歩道は禁止
 - ◆ 歩道はライト・赤点灯
 - ◆ 交差点での歩行者と一時停止・安全確認

県北版 栃木県 CYCLING ROUTE MAP サイクリングルートマップ

季節のイベント

春のイベント
四季折々の景観を野やかに映し出す。花咲く春、一度は訪れてみたい観光イベントが盛りだくさん。

秋のイベント
四季折々の景観を野やかに映し出す紅葉の秋に一度は訪れてみたい観光イベントが盛りだくさん。

夏・冬のイベント
四季折々の景観を野やかに映し出す夏の湖、一度は訪れてみたい観光イベントが盛りだくさん。

道路標識

目的地まで安全に走行するための路面標示の設置や快適に利用できる受け入れ環境の整備を進めます。サイクリストの期待に応える走行環境を整備していきます。



とちぎ食のお土産

栃木県が誇るリーディングブランドの数々をご紹介します。恵まれた自然環境から様々なジャンルにおける名ブランドが全国へ羽ばたいています。その中でも、これからさらに知名度、現地で見て食べてお土産にお購入してみてください!





とちぎの名所



一般社団法人那須町観光協会

☎ 325-0301
 栃木県那須郡那須町湯本182
 TEL 0287-76-2619

那須塩原市観光局

☎ 329-2801
 栃木県那須塩原市関谷448-4
 TEL 0287-46-5326 FAX 0287-46-5328

大田原市観光協会

☎ 324-0233
 栃木県大田原市黒羽田町848
 TEL 0287-54-1110(午前8時30分~午後5時15分)
 FAX 0287-54-1159

矢板市観光協会

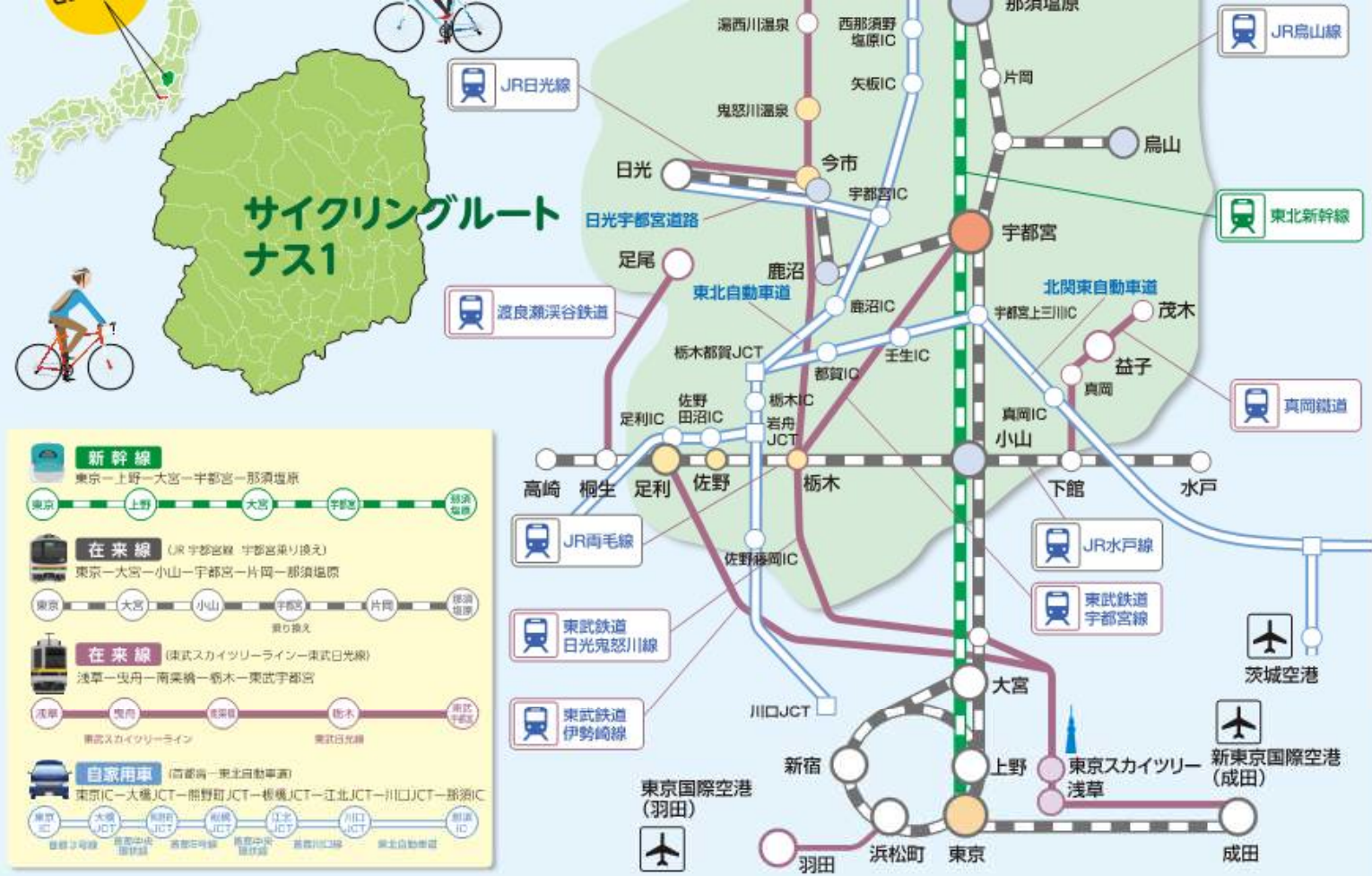
☎ 329-2164
 栃木県矢板市扇町1丁目2番7号
 TEL 0287-43-0272 FAX 0287-43-1767

那珂川町観光協会

☎ 324-0617
 栃木県那須郡那珂川町北向田179-1
 TEL 0287-92-5757 FAX 0287-92-1184

塩谷町観光協会

☎ 329-2292
 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所1601-1
 TEL 0287-46-5405 FAX 0287-46-5405



観光インフォメーション

温泉を訪ねるお勧めルート
 湯っ坪の湯

温泉を訪ねるお勧めルート
 もみじ谷大吊橋

テーマパークを訪ねるお勧めルート
 りんどう湖

環境にやさしい自転車を
 利用しましょう。

TEL 0287-4648945号 青柳屋 東4896018-9号 No.1656
 miura-ori lab. 03-6457-7272 ©Kogyo Miura1978

牧場を訪ねるお勧めルート
 千本松牧場

高原を訪ねるお勧めルート
 那須どうぶつ王国

高原を訪ねるお勧めルート
 陣止の滝

歴史を訪ねるお勧めルート
 芭蕉の館

高原を訪ねるお勧めルート
 高原高原の家

魚を訪ねるお勧めルート
 なかが水遊園

素案

3 モデルルートの活用について

3-1 モデルルートを活用

○県地域振興課

「ぐるとち2021」及び「通年誘客事業」について

○県観光交流課

「サイクルツーリズム推進事業」について

○矢板市経済建設部 商工観光課

「県北地域モデルルートを活用した誘客策」について

○那須ブラーゼン(NASPO株式会社)

「県北地域サイクルツーリズムにおける事業実施」について

県北地域 サイクルツーリズム推進協議会

第4回協議会

令和3年9月8日

1-○ 走行環境整備(路面表示・案内看板)

○単路部における路面表示・案内看板を設置する場合の仕様(案)

【矢羽根(路面表示)】

・自転車の安全確保のため自転車通行を実質的に確保する矢羽根型路面表示を**100m間隔**で設置する。

【案内(路面表示・案内看板)】

・主要地点名称、距離、進行方向が記載された路面表示(案内)と案内看板を**約5km間隔**で設置する。

・案内看板については、英語でも表示する。

イメージ



1-○ 走行環境整備(路面表示・案内看板)

○分岐部における路面表示・案内看板を設置する場合の仕様

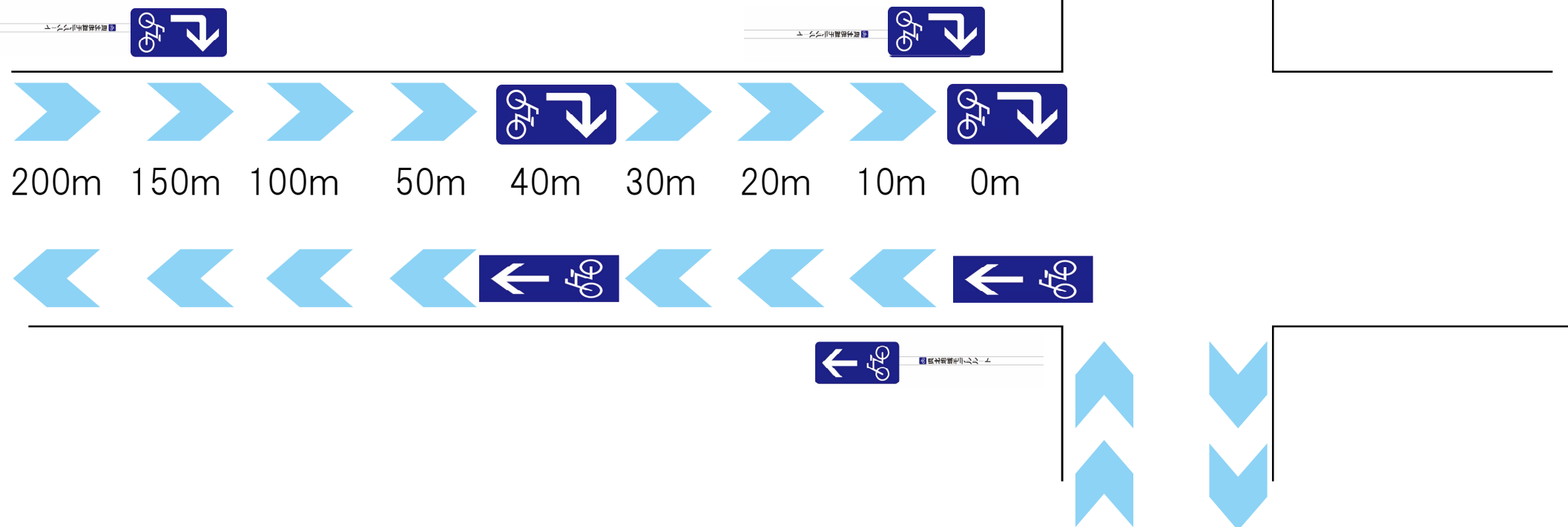
【矢羽根(路面表示)】

- ・分岐部 200m手前から矢羽根型路面表示を設置
- ・分岐部 200m,150m,100m,50m,30m,20m,10m地点に設置

【誘導(路面表示・案内看板)】

- ・分岐部 200m手前、10m手前に案内看板を設置
- ・分岐部 40m,0m手前に路面表示を設置

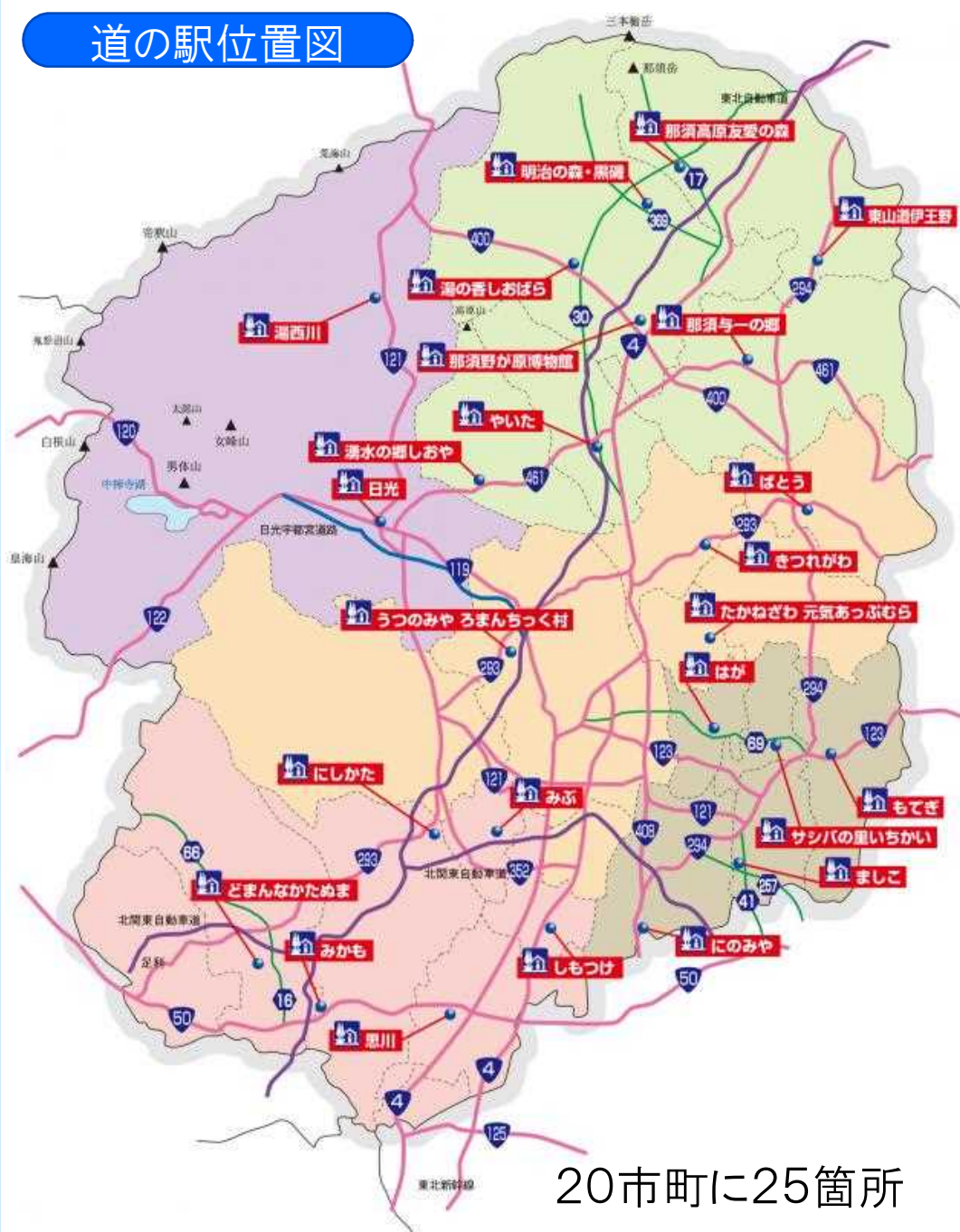
イメージ



1-〇 利用環境整備

- サイクルツーリズムを推進するため、サイクリストが快適に利用できる環境整備を進める。
- 県内には、「道の駅」が20市町に25箇所ある。
- 「道の駅」は、道路利用者のための駐車場等の休憩施設や24時間利用可能なトイレ、道路情報や地域の観光情報が得られ、地理的に概ね満遍なく設置されていることから、全道の駅をサイクルステーションとして活用する。
- 利用環境の向上のため、サイクルラック、空気入れ、メンテナンス工具の3点を整備する。

道の駅位置図



20市町に25箇所

ぐるとちサイクルフォトラリーキャンペーン（仮称）の実施について

R3(2021).9.8 ぐるとち実行委員会事務局

1 趣旨

ぐるとちの開催効果を一過性のものとせず、通年でサイクリストを県内に呼び込むため、本県の魅力的なサイクリングコースを全国に発信するとともに、周知強化キャンペーンとして当該コースを活用したサイクルフォトラリーを実施する。

2 実施方法（案）

（1）キャンペーン期間

令和3(2021)年10月から12月中旬まで

（2）コース設定

スタート／フィニッシュ地点等の拠点が固定されるなど、イベントの都合上ぐるとち本体のコースに盛り込むことができなかつた地域資源を活かしながら、モデルルート「ナス1」を含む以下の5コースを新たに設定し、サイクルフォトラリーのコースとする。

コース名	距離	S/F 地点	難易度	通過市町
コース案① ※ ナス1	約150km	JR 那須塩原駅	上級	那須塩原市、矢板市、塩谷町、さくら市、大田原市、那須町
コース案②	72km	矢板市役所	中・上級	矢板市・塩谷町
コース案③	53km	那須サイクルベース	中・上級	那須町
コース案④	72km	なかがわ水遊園	中級	那珂川町、大田原市、那須町
コース案⑤	24km	那須野が原公園	初級	那須塩原市

※ 正式なコース名については、公開に向けて検討する。

※ 各コース図は別添のとおり。

※ ぐるとち本体大会の開催と併せて、今後、県東・県西エリアにおいても同様の取組を実施する。

（3）サイクルフォトラリーの運営及び賞品の贈呈

- ・サイクリングコース共有アプリを活用する。
- ・コース上に設定したスポットで撮影した写真（自転車を入れたものとする）を Twitter または Instagram で「#ぐるとちサイクルフォトラリー #スポット名」のタグを付けて投稿及びぐるとち SNS アカウントをフォローすることで特別賞品の抽選に応募。
- ・事務局が抽選を行い、当選者へ賞品を送付する（賞品は県内市町の特産品等とする）。

3 その他

新型コロナウイルス感染症の拡大状況等によっては、実施時期が変更となる可能性がある。

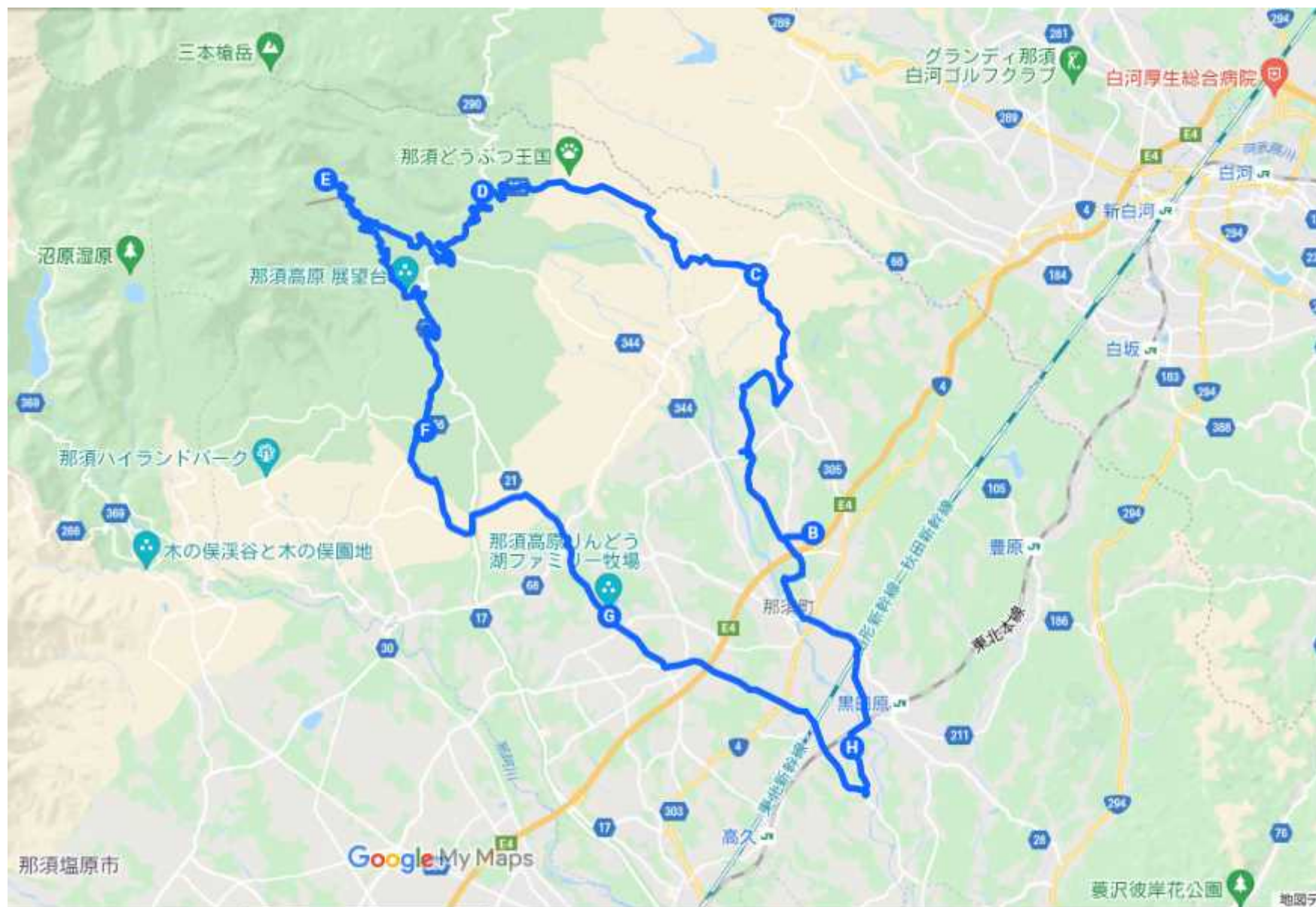
通年誘客事業コース案①

通過市町：那須塩原市、矢板市、塩谷町、さくら市、大田原市、那須町

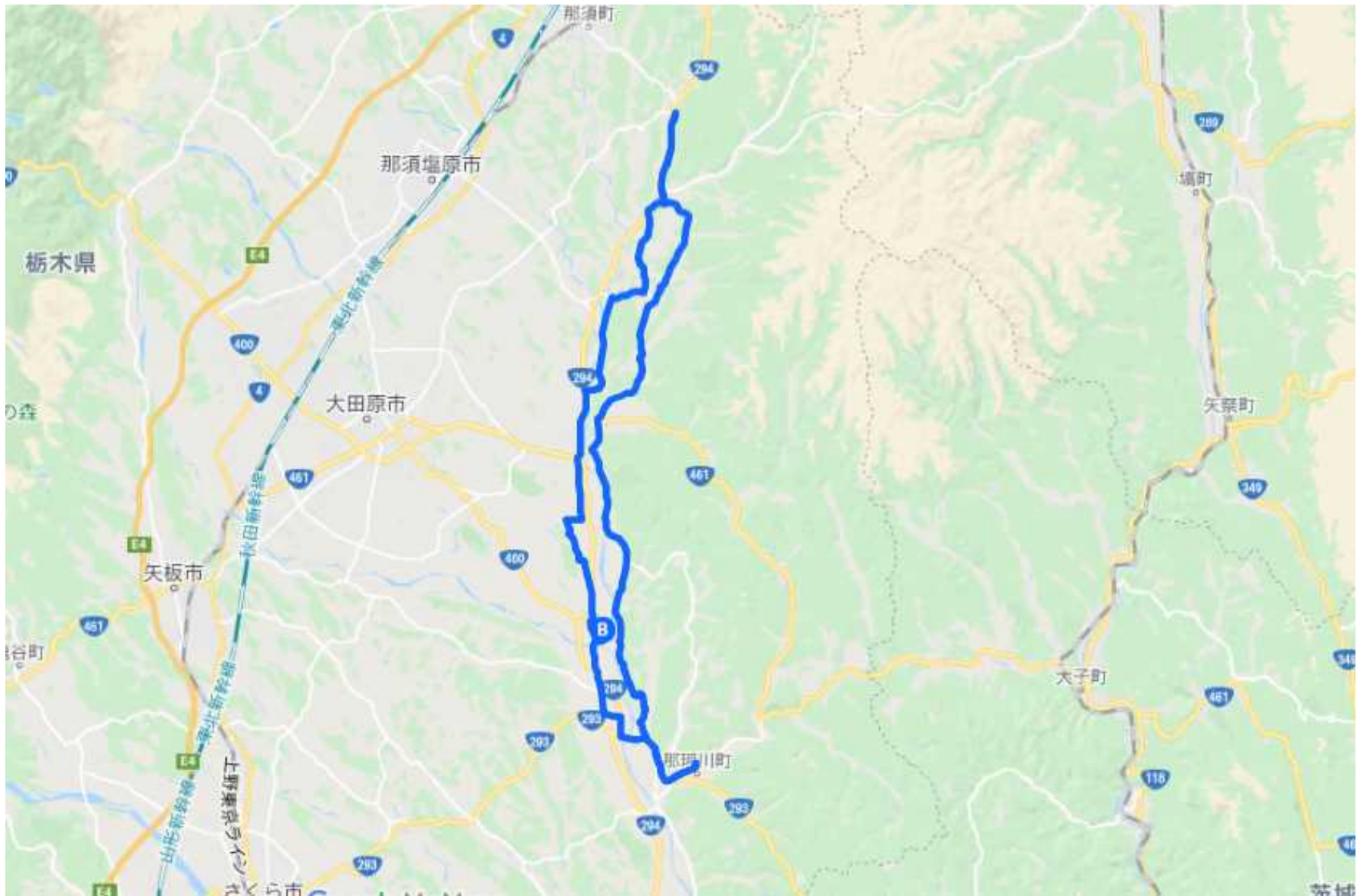


通年誘客事業コース案③

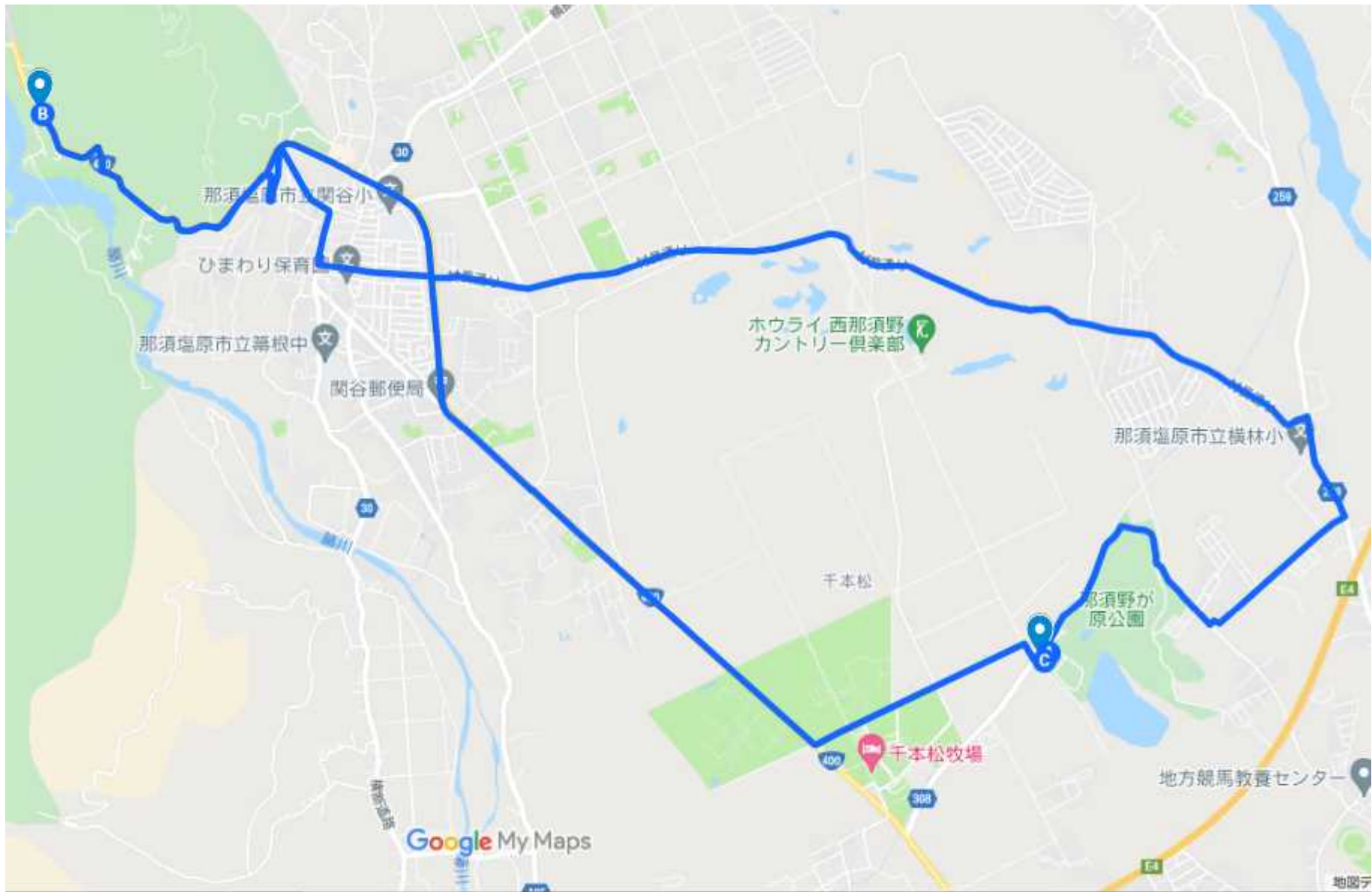
通過市町：那須町



通年誘客事業コース案④
通過市町：那珂川町、大田原市、那須町



通年誘客事業コース案⑤
通過市町：那須塩原市



サイクルツーリズム推進事業（観光交流課）について

R3.9.8 産業労働観光部観光交流課

1 趣旨

サイクル関連の海外インフルエンサー等を招請し、SNS やメディアを活用した本県サイクリングに係る情報発信を行い、本県サイクルルート等の認知度向上・訪県意欲の増進を図る。また、インフルエンサー等からの評価・提言をフィードバックしてサイクリングコンテンツの磨き上げに繋げる。

2 事業予算

1,933 千円

3 事業内容

(1) 受託者 株式会社ライドエクスペリエンス

(2) ターゲット 台湾のFIT（個人旅行者）層 ※ 初級～中級サイクリスト

(3) 招請者 MAO CHIA WEI

- ・台湾出身のサイクリスト。台湾の大手新聞社や多くのメディア向けに記事や写真を提供する。
- ・自身のブログ、SNS が台湾のサイクリストに人気。Facebook フォロワー約 3.2 万人
- ・自転車旅のシーンを切り取った写真が評判になり、Sony のカメラ宣伝用写真も請け負う。

(4) 情報発信

上記招請者の作成した記事を 2 つの台湾自転車専門メディアに掲載し、併せてそれぞれのメディアが運営する SNS による発信も実施する。

(a) 単車時代-cycling Time

- ・台中拠点のオンライン専門自転車メディア（台湾において、シェア・認知度 No1）
- ・Web 訪問者数 平均 680,000 人/月 ・Facebook フォロワー 165,705 人

(b) 単車誌-cycling Update

- ・台中拠点の老舗自転車専門雑誌（台湾唯一の全国展開自転車専門誌）
- ・発行部数 20,000 部 ・Facebook フォロワー 76,690 人

(5) 実施時期（予定）

令和 3(2021)年 10 月 17 日（日曜日）～21 日（木曜日） 4 泊 5 日

(6) 行程（コンセプト）

日光～那須 絶景と食の七宝巡り自転車旅

- ・「ナス 1」コースを含む那須高原と日光を、県央の里山地域を経由して繋ぐルート

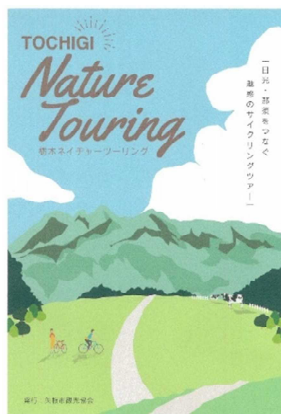
目的

県北地域モデルルートを活用し、周辺地域を巡るツアー商品の造成を行い観光客の呼び込みを図る。

事業内容

①サイクリングツアーの開催

- ・JR矢板駅前を宿泊拠点とし、1泊2日で日本遺産やこれまで知られていなかった地域の穴場を巡る魅惑のサイクリングツアーの開催
- ・ペーパースカイ主催の「ツール・ド・ニッポン」inやいた
5月29日～30日（東京・大阪等から10名申込）
⇒ コロナ禍によりR4.5月に延期
- ・観光協会主催のサイクリングツアー（定員30名程度）
8月28日～29日 ⇒ コロナ禍により中止
10月30日～31日 ⇒ 参加者募集中
- ・R4以降も開催予定
- ・リアルツアー以外のオンラインツアーの開催などの研究



②レンタサイクルの導入

- ・通年で誘客するための快適な自転車利用環境の整備

【設置場所】

- 1) JR矢板駅前「観光案内所」 9台
(e-バイク2、ミニベロ4、子ども用3)
- 2) 八方ヶ原「山の駅たかはら」 10台
(e-バイク4、MTB4、子ども用2)



③八方ヶ原ヒルクライムレース

- ・例年約800名の申込
- ・コロナ禍により、2年連続（R2・R3）で中止
⇒単発開催に加え、期間開催をするなど新たな開催方法の研究



県北地域サイクルツーリズム における事業実施について

NASPO株式会社

ライト層(初心者)向け事業

- レンタサイクル

3時間/1000円 1日/2000円 約10台貸出可能

- 「じゃらん」の予約システムを活用

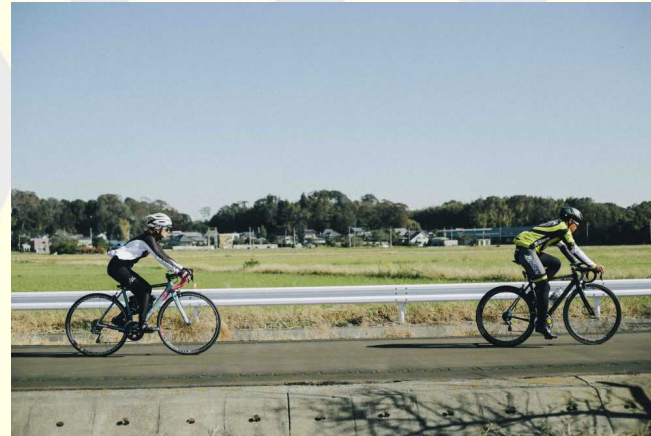


首都圏在住者の利用



全ユーザー向け事業

- シャワールームの貸し出し(500円/1回)
→運動後のシャワー需要
 - 選手によるガイド事業(コンシェルジュ)
→コースを熟知した
選手による案内
- ※コロナにより休止中



全ユーザー向け事業

- 事務所に併設するカフェがオープン(別会社)
→サイクリストを含めた観光客の休憩場所

